

☺ 老人福祉センターのご案内 ☺

老人福祉センターは、高齢者の健康増進・教養の向上・レクリエーションの場の提供を目的として、
生きがいをもって健康的な毎日を過ごしていただくための施設です。

市内には、4カ所（名越やすらぎ・教養・今泉さわやか・玉縄すこやか）の老人福祉センターと
老人いこいの家（こゆるぎ荘）があり、平成18年4月1日から市社協が指定管理者として管理・運営を行っています。

今回は、笛田にある老人福祉センター「教養センター」のご紹介です

1 どこにあるの…？

鎌倉市笛田2-17-1 TEL 32-1221
FAX 32-1203

〈交通〉京急バス鎌倉山バス停 徒歩 8分
江ノ電バス深沢バス停 徒歩12分
江ノ電バス教養センター前 徒歩 1分

2 利用するためには…？

鎌倉市内にお住まいの60歳以上の方が利用できます。

3 どんなことをしているの…？

① 各種講座の開催

- ★一般教養講座…春夏秋冬に、歴史・文学・美術・経済・自然・健康など幅広い分野の講座を開講
- ★年間講座…春から冬にかけて、歴史・文学・語学などの講座を開講
- ★専門講座…春・秋・冬に、工芸・美術・文学・語学などの講座を開講
- ★健康づくり講座…春・秋・冬に、体操などの健康づくりのための講座を開講

② サークル活動

文学・歴史・語学・自分史・俳句・書道・水墨画・写経・日本画・能画・パステル画・水彩画・木版画・俳画・油絵・パソコン・ビデオ・写真・茶道・謡曲・民謡・新舞踊・囲碁・社交ダンス・フラダンス・体操・太極拳気功・竹工芸・園芸・袋物製作・鎌倉彫・バードカービング・篆刻・能面づくり・バードウォッチング・観光ガイド・料理・カラオケ・庭木の手入れ・オカリナ・コーラスなど約110のサークルが活動しています。

③ いこいの家棟

男女入浴施設・マッサージ機・大広間などでゆったりとくつろげます。

④ 各種相談

福祉専門職（社会福祉士・介護福祉士）による福祉相談を実施しています。

月曜日から金曜日の9時から16時まで。そのほかに、年1回専門相談日（法律・医療福祉）があります。詳しくは広報かまくら・市社協のホームページをご覧ください。

4 どんなところ…？

深沢地区の萩郷住宅地のなかにあり、周辺は閑静な住宅地と山林に囲まれ、大変静かな場所にあります。教養センターは生涯学習機能を持ち、100名定員の大教室や陶芸窯が完備され、講座やサークル活動に多くの市民の方々が利用しています。

5 主な行事は…？

① 文化祭…毎年9月上旬に教養センターの利用者と近隣住民が中心となって文化祭を開催しています。平成18年度は、公開講座・舞台発表・子どもコーナー・体験教室（陶芸・竹細工など）・お茶席・似顔絵・模擬店・野菜販売・バザーなどを行いました。

◆文化祭は、年齢に関係なく、子どもからおとなまでどなたでも入場できます。

② サークル作品展・舞台発表会

…毎年10月に鎌倉生涯学習センター（きらら鎌倉）で作品の展示会と舞台発表を実施しています。平成18年度は423作品が展示されました。



大教室で行う講座



小学校で指導する陶芸サークル



文化祭で賑わうロビー



舞台上で活躍する舞踊サークル

☺ 男性のためのボランティア講座 ☺

男性のボランティア活動って？鎌倉をすみ良い街にするために自分のできる何かをボランティアとして提供してみませんか？男性会員だけのボランティアグループ「ヤローズ」の活動体験を通してまずは一歩踏み出してみませんか。

1日目

★日時 平成19年10月20日（土）
10:00～15:30
※受付9:30～
★場所 福祉センター2階会議室

プログラム	オリエンテーション 「ボランティアって何？」 「ヤローズの活動紹介」 お昼（昼食を持ってきてください。）
体験	車いす介助（全員） ① 網戸の張り替え ② 木のせん定 ▲第①～②希望を選択

2日目

★日時 平成19年10月27日（土）
10:00～13:00
※13:30～は希望者のみで懇談会を予定
★場所 福祉センター2階調理室

プログラム	調理実習 みんなで作って、 みんなで食べよう！
懇談会	13:30～（希望制） ぜひご参加ください

ヤローズメンバーを交えてわいわいやりましょう！

《参加対象》 社会貢献やボランティアに関心のある方（原則として2日間参加可能な方）
《申込方法》 はがき、FAXで以下の内容をご記入し、お申し込み下さい。
①氏名 ②電話番号 ③1日目の体験希望（第1希望から第2希望を決める）
《参加費》 500円（2日目昼食代）

問合せ・申込み先

市社協 かまくらボランティアセンター
TEL 23-1075 FAX 22-7597
〒248-0012 鎌倉市御成町20-21



ひろがる輪



～ボランティア～

鎌倉市ボランティア連絡協議会

ヤローズ

「団塊世代の参加を望む」

特技がなくても結構、なにかをやりうじゃないか。男性にしか出来ないボランティア活動で評判のヤローズは、いま団塊世代の人たちに呼びかけている。

社協と共催で10月20、27日（いずれも土曜）に「男性ボラ入門講座」を開き、ボラの取組み、ヤローズの現況、活動の分野などを、わかりやすく説明する。体験入会も歓迎する。

永井壤太郎代表をはじめ26人の会員が活躍しているが、前歴は一切問わず、技術が必要な場合は、先輩が教えてくれる。庭木のせん定は、元造園経営者。大工仕事は元建築業者。電気関係は元電気技術者が丁寧に指導するので自然に身に付く。

仕事が終わると懇談会があり、つながりの自由な雰囲気の中で仲間づくりにも役立っている。会員の一人は「定年退職後、自分の居場所を見つけることが出来た」と、語っている。



高い植木に登りせん定をする会員

男の料理教室

「徹底した講義に人気」

「人生最大の喜びは食事である」とイタリアではいわれる。二十代の頃、中国料理の陳建民さんと出会った蓼沼誠一代表は、料理を通して健康、友人づくり、高齢者の自立をめざしている。

会員は約200人にのぼる人気の教室だ。2人の女性会員が蓼沼代表の助手を務める。同代表は、料理の作り方を教えるだけではない。食材については、鮮度を見分ける方法をはじめ、原産地と販売元の違い、問題になっている中国産の選び方、旬のものとは何か、など。さらに鎌倉市内の野菜、鮮魚市場や有名ストアの解説、買物実習まで行う徹底ぶりだ。また包丁など料理道具の選び方、研ぎ方から、男性の苦手とする後片づけの要領まで講義する。

活動も活発で、月・火・木曜に市福祉センター、腰越学習センター、佐助の自宅で開催している。



魚の鮮度と料理の仕分け方について熱心に耳を傾ける